

番匠川で小学生と一緒に『水生生物調査』を実施します

～採集した水生生物の同定・分類を行い、河川の水質状況を判定～

国土交通省では、川の生きものを指標として河川の水質を総合的に評価するため、地域の皆様のご協力をいただき、『水生生物調査』を実施しています。

- 調査は子供たちにもわかりやすく、特別な機材を用いないため、誰でも簡単に調査可能
- 身近な自然環境に接することで、身近な環境問題への関心を高めるいい機会
- 昭和59年度から国土交通省が実施
- 河川で水生生物を採集し指標生物の同定・分類を行い、地点ごとに、Ⅰ（きれいな水）、Ⅱ（ややきれいな水）、Ⅲ（きたない水）、Ⅳ（とてもきたない水）の4階級で水質状況を判定

1. 日 時 : 令和6年9月26日(木) 9:40~11:10(予定)
※雨天の場合、9月30日(同時刻)に延期になります
2. 場 所 : 番匠川 水辺の楽校前(佐伯市本匠大字笠掛)
3. 内 容 : 水生生物調査(本匠小学校全校生徒と共同調査)
4. その他

天候不良や河川の状況等によっては、中止になる場合があります。

ご不明な点がある場合は、以下問い合わせ先にご連絡ください。

問い合わせ先：国土交通省 九州地方整備局 佐伯河川国道事務所
電話：0972-22-1880(代表)
FAX：0972-23-7481
副所長(河川) 高場 紀好(たかば のりよし)
流域治水課長 荒巻 栄輔(あらまき えいすけ)

川の生きものを調べよう

水生生物による水質判定

I きれいな水

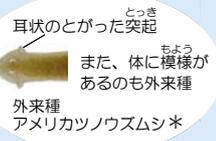


×5

実物大

ナミウズムシ

石の表面にはりついていて、伸び縮みする
中・下流部には外来種がいることがある

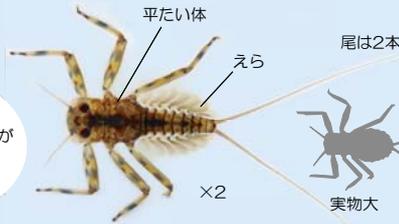


耳状のとがった突起

また、体に模様があるのも外来種

外来種

アメリカンノウズムシ



ヒラタカゲロウ類

流れの速い石の表面にはりついている



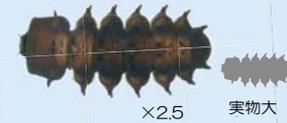
実物大



実物大

カワゲラ類

体ががんじょうな感じがする
石の下やすき間にいる



×2.5

実物大

アミカ類

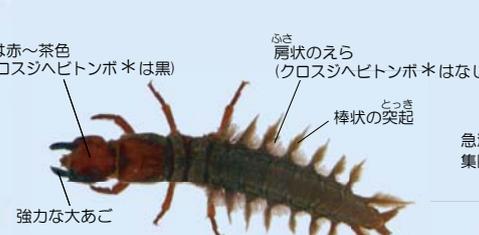
腹面に吸盤があり、急流の岩や石にはりついている



実物大

サワガニ

体色は赤色、茶色、青白色のものがあるが、同じ種類である



強力な大あご

ヘビトンボ

実物大

流れの速い石の下にひそんでいて、えものおそ



×3

実物大



×3

実物大

ナガレトビケラ類

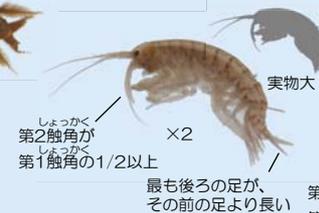
流れの速いところにいる



実物大

ヤマトビケラ類

流れの少しゆるやかなところの石面に多い



×2

最も後ろの足が、その前の足より長い
第2触角が第1触角の1/2以上

ヨコエビ類

上流の石の下や水中にたまった落葉の間にいる



×2

最も後ろの足が、その前の足より短い
第2触角が第1触角の1/2

フロリダマシヨコエビ



×1.5

チラカゲロウ

流れのやや速いところにいる



×1.5

タニガワカゲロウ類

体はヒラタカゲロウ類に似ている
流れの速いところにいる



×1.5

ヒグナガカワトビケラ類

流れの速い石の間に網をはってえさを集める
体色は茶～黒色



×1.5

ニンギョウトビケラ類

流れが少しゆるやかなところの石面にいる

II ややきれいな水



×0.5

カワニナ類

流れの少しゆるやかなところにいる
外来種のコモチカツボキは数mmと小型



×2

コオニヤンマ

流れが少しゆるやかなところにいる



×2

ヒラタドROMシ類

石の表面にはりついている



×5

オオシマトビケラ

流れが少し速いところにいる



×3

実物大



×10

コガタシマトビケラ類

頭部の前縁に浅い凹みがある



×2

ゲンジボタル

流れが少しゆるやかなところにいる
カワニナをえさとする



×2.5

ゲンジボタル

ヘイケボタル

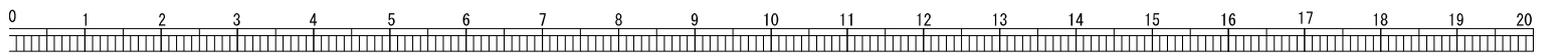


×2.5

実物大

I, II両方でみられる水生生物 (指標種ではない)

*のついている生物はよく似ていますが指標種(水質判定に使う水生生物)ではありません。



III きたない水



ミズムシ

落葉のあるところではきれいな水にもいる



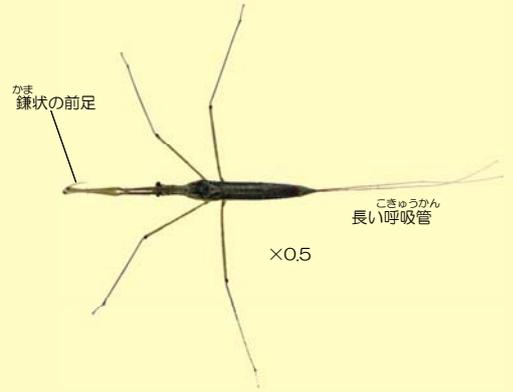
シマイシビル

背中に縦縞模様がある
の伸びたり縮んだりする
尾の先に吸盤がある



タニシ類

流れのゆるやかなところにいる



ミズカマキリ

川では川岸の草の中などにいる

IV とてもきたない水



エラミミズ

尾部にえらがある
流れのゆるやかなところにいる



サカマキガイ

多くの巻貝と違い、左巻き
流れのゆるやかなところにいる



アメリカザリガニ

北アメリカ原産の外来種
流れのゆるやかなところにいる



ユスリカ類

腹部に2対(4本)または1対(2本)のひも状のえらがある
瀬でみられる赤いユスリカはセスジユスリカやハイロユスリカが多い



チョウバエ類

尾部、腹部背面にかたい部分(キチン板)がある

きすい いき 汽水域(海水が混じているところ)

II ややきれいな水



イシマキガイ

石や護岸にはりついている
淡水域にもいることもある

ヤマトシジミ

砂や泥の中にいる
淡水域にはマジミ*や外来種の
タイワンシジミ*がいる

III きたない水



イソコツブムシ類

石の下にいる
さわると丸くなる

ニホンドロソコエビ

泥の上や中にいる
河川の上・中流部にも淡水性のヨコエビ類がいる

*のついている生物はよく似ていますが指標種(水質判定に使う水生生物)ではありません。